

組織名	おおさか市町村職員研修研究センター(マッセOSAKA)
-----	-----------------------------

## 1 組織概要

所在地	大阪府大阪府中央区大手前3丁目1-43 大阪府新別館南館内
TEL	06-6920-4565
FAX	06-6920-4561
URL	http://www.masse.or.jp/
e-mail	問い合わせ専用フォームあり
設立	1979年4月1日
設置都市等	公益財団法人大阪府市町村振興協会(大阪府内の政令指定都市を除く31市9町1村)
代表者	阪口 伸六(理事長/高石市長)

## 2 組織動向

### (1)沿革

設置経緯	○1979年度、「市町村振興宝くじ(サマージャンボ宝くじ)」の収益金を活用し、市町村の振興発展を図ることを目的に設立された公益法人として、府内市町村の総意をもって、また大阪府知事の許可を受けて財団法人大阪府市町村振興協会を設立。 ○1995年度、協会内に「おおさか市町村職員研修研究センター(愛称:マッセOSAKA)」を開設し、市町村職員に対する高度で幅広い内容の研修や行政を取り巻く諸課題の調査・研究を行う、研修・研究業務を本格的に開始した。 ○2011年度財団法人から公益財団法人に変更
見直しの動向	
役割(2017年時点)	○大阪府内市町村の振興に関する調査研究及び資料等の収集を行うこと。 ○大阪府内市町村の振興に資するため市町村の職員に対する高度な研修を行うこと。

### (2) 組織体制

設置形態(択一)	<input type="checkbox"/> 自治体の内部組織 <input type="checkbox"/> 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input checked="" type="checkbox"/> 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="checkbox"/> 大学の附置機関 <input type="checkbox"/> 広域連合 <input type="checkbox"/> その他
常勤職員数	7人
うち常勤研究員数	6人
非常勤研究員数	0人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者の活用(研究員として採用した者を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特に行っていない
庶務体制	研究員で分担及び臨時職員で対応
市民参加、外部連携	大阪大学大学院・大阪学院大学大学院・大阪市立大学大学院・和歌山大学大学院との連携による研究事業

### (3)会計

会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2017年度予算	57,219千円	
2016年度決算	56,300千円	
2015年度決算	38,230千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳(多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	事業収入
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳(多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	

組織名	おおさか市町村職員研修研究センター(マッセOSAKA)
-----	-----------------------------

### 3 活動動向

#### (1) 活動実績

	調査研究名 (国の法令により義務づけられている調査で、自治体の政策の形成や問題の解決のために活用しないものは除	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入)
2017年度に実施した調査研究	文化・芸術を活かしたまちづくり研究会	人口減少・高齢社会において様々な課題が迫るなか、自治体の文化・芸術施策は縮小傾向にあります。しかしながら、文化・芸術施策は単なる娯楽としてではなく、住民福祉の観点からも重要と考えられます。 そこで、本研究会では、まちづくりにおいて文化・芸術施策や公共文化施設が果たす役割を整理し、税収減を前提としながら、地域の活力飯地のためにどのような施策が必要かを研究します。
	クラウドファンディングによる地域活性化研究会	クラウドファンディングは、まちのプロモーションやファン層の拡大を図るきっかけづくりになるなど、地域活性化に繋がる仕組みとしても注目されています。その特徴から、「ふるさと投資」として政府の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」で、域内での資金循環と大都市から地方への流れを促す「地方創生」実現の具体策としても位置付けられており、今後ますます活用の広がりを見せつつあります。 本研究会では、クラウドファンディングの仕組みや活用事例などを精査し、地域活性化につながる効果的な活用方法に焦点を当て、調査・研究を進めていきます。
	自治体職員の働き方改革研究会	国を挙げて長時間労働の是正や多様な働き方の実現が叫ばれる今、自治体職員にも「働き方改革」が強く求められています。本研究会では、限られた職員数であらゆる住民ニーズに応えるには、どのような改革が必要なのか、また、さまざまな事情を抱えた職員が生き生きと働くために、組織として何ができるのかということを考えていきます。
定期刊行物	○「大阪府市町村ハンドブック」(11月発刊) ○「大阪府市町村データ集」(11月・3月発刊)	

#### (2) 活動のマネジメント状況

ア テーマ決定 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市からの要請 <input checked="" type="checkbox"/> 外部有識者等からの助言・示唆 <input type="checkbox"/> 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 貴団体・組織で自ら発案 <input checked="" type="checkbox"/> その他(大阪府内市町村への調査)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 報告会を実施する <input checked="" type="checkbox"/> 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input type="checkbox"/> 外部有識者から評価を受けている <input type="checkbox"/> 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 特にそういう機会はない

### 4 特記事項

研究員の業務分担	
研究員の専門性育成の手立て	
研究員のキャリアパス等	
その他	